

平成24年度 第17回 数理分子生命理学セミナー

日時: 平成24年10月17日(水) 14:35～

場所: 理学部E210 講義室

講師: 風間 俊哉 先生

(広島大学 大学院理学研究科 数理分子生命理学専攻,
CREST 研究員)

演題: 生き物らしさの理解に向けた融合的研究について

要旨: 生命現象、例えば発生や運動、を見る時、私達はそこに生き物らしさを感じます。一つには、人工物では表現できない柔らかさを感じるからからかかもしれません。生命は、遺伝子レベルから、細胞、組織、個体、そして個体が集まった集団レベルに至るまで、様々な階層があります。そうした階層間に働くメカニズムが、生き物らしさを生み出す原動力となっていることは、間違いないでしょう。生き物らしさを理解しようとする時、階層毎に何が起きているかを各分野で専門的に研究することが不可欠です。これに加えて、階層間に働くメカニズムを理解しようとする時には、各分野で得られた知見をつなげる融合的研究が手助けとなります。私は後者の立場で、様々な生命現象に焦点をあてて、生物学、数理科学、ロボット工学などの手法を用いた融合的な研究を行ってきました。本セミナーでは、これまで行ってきた研究、例えば植物の葉の発生、アメーバやヒラムシの運動、アリ集団に見られる群知能など、の紹介を通して、数理分子生命理学的な研究に興味を持つ皆さんに、融合的研究の考え方や楽しさを紹介できれば幸いです。

《 本セミナーは、5研究科共同セミナー認定科目です 》

連絡先：坂本尚昭（理学研究科 数理分子生命理学専攻 内線：7447）